

# 道の家だより

2026.Vol.5

## 新年度のご挨拶

令和8年4月より、社会福祉法人あきの会武雄事業部は2年目を迎えます。本年度は新築移転の準備を含めデイサービスからデイケアへの転換等含めさらなる支援の質の向上に取り組みまいります。今回の道の家だよりでは、医療の質の向上の取組の一部をご紹介します。

## 摂食嚥下栄養カンファレンス

食事をすることは本来楽しいものですが、高齢者や障害をお持ちの方は食べることがや飲み込む力（以下摂食嚥下能力）が弱くなってしまっている為、楽しみという反面、誤嚥による肺炎や窒息の危険性が伴います。また、食べる為の体力や摂食嚥下能力低下によって本来摂取すべき栄養量を取れない為、活動する時間も減少します。以上のような理由から、当施設では1か

月に1度全利用者様対象に医師、看護師、栄養士、リハビリスタッフ、支援スタッフの多職種による「摂食嚥下栄養カンファレンス」を行っています。

摂食嚥下栄養カンファレンスでは主に以下の2つのことを話し合っています。  
①利用者様の摂食嚥下状態に応じた食形態が提供されているか。  
②利用者様の栄養状態の日々の状態観察における報告。

利用者様の摂食嚥下能力は個人差がある為、摂食嚥下栄養カンファレンスにて嚥下状態はもちろん利用者様個人の習慣や適した環境面も確認し、個々に合った食形態を常食、軟菜、マッシュ、ペーストから決定します。（当施設は食形態は4種類）

栄養面では身長や体重、BMIを確認し、必要であれば血液検査を行い、その利用者様の活動量に応じた栄養状態となっているかを確認します。

事例としてムセが目立つ利用者様で、食形態をペースト食にして様子を見たところムセなく食事摂取できるようになったものの、ペースト食での摂取力（口リ）が低く体重が減少してしまいました。そこで嚥下能力を確認し、マッシュ食に食形態を変えたところ体重の増

加につながりました。カンファレンスで問題がある部分を話し合い職員で共有し、解決策を講じながら利用者様の日々の生活を見守っていきたいと思います。



## BLS研修の実施

医療安全対策の一環としてBLS研修を実施しました。BLS研修とは『一次救命処置』の事を指し、『心停止や窒息などの急変時に、救急隊や医師に引き継ぐまでに行う応急処置を習得するための講習』です。内容としては、①心臓マッサージ（適切な深さとテンポでの胸部圧迫）②安全、かつ迅速なAEDの

操作③マスクを用いた人工呼吸操作④窒息の解除⑤チームダイナミクス（複数人での連携・救急搬送までのハリーコール、救急依頼、家族様への連絡）の習得です。今回の研修を通してスタッフからは「イメージだけでなく、体験的に学習できて良かった」等の声が多く聞かれました。これからも、職員一同、利用者様の生命維持に関わる対応処置を、迅速に、正確に、かつ丁寧に出来るスキルを磨き続けます！



## 社会福祉法人あきの会

### ・武雄事業部

武雄市武雄町大字富岡11083番地1

TEL0954 (26) 8100

### ・法人本部

福岡市博多区千代一丁目15-10

TEL092 (651) 7325